

経営革新セミナー（２）

「情報セキュリティの基本～ルールを守ることの重要性～」

1. 概要

◇テーマ：

企業にとって「情報」と「人材」は欠かせない資産です。これらの資産を経営に活かすためには、1人1人がセキュリティの基本を理解してルールに基づいて情報を取扱うことが不可欠です。本セミナーでは自己診断でセキュリティの基本を学び、守るべきルールを解説いたします。

◇開催日時：令和5年6月15日（木）14:00～16:00

◇会場：①ウイंकあいち（名古屋市中村区名駅4-4-38）14Fセミナールーム
②Web配信（Zoomを使用）

◇参加費用：無料

◇対象：中小企業経営者・担当者等

◇定員：①10名
②40名

◇主催：公益財団法人あいち産業振興機構

2. タイムテーブル

・14:00～16:00 「情報セキュリティの基本～ルールを守ることの重要性～」

【講師】（公財）あいち産業振興機構 IT担当マネージャー 小島 一彦

・16:00～ 個別相談会

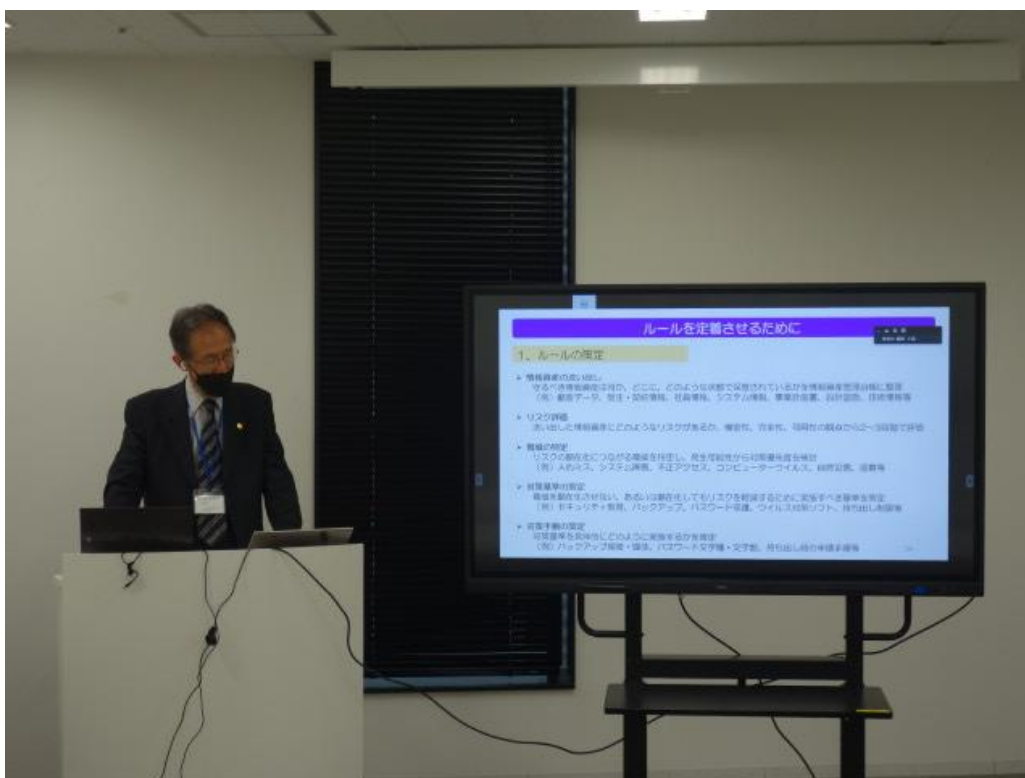
結果報告

33名の参加申込があり、最終的に当日は24名（来訪4名・オンライン20名）の参加となりました。

はじめに、情報セキュリティ対策は脆弱性を減らすことであり、情報漏洩は内的要因（＝人）に起因するケースが大半であること、最近の情報セキュリティ脅威の動向としてランサムウェアによる被害、標的型攻撃による機密情報の窃取等について解説しました。

次に、情報セキュリティ自社診断のチェック25項目およびルールを定着させるために必要な①ルールの策定、②従業員への周知、③セキュリティ教育、④順守状況の確認、⑤課題の共有・改善について説明しました。

(会場風景)



(講師：(公財) あいち産業振興機構 IT担当マネージャー 小島 一彦)

参加者の感想

Aさん

セキュリティリスクに関するルール作り、人の教育の大事さを再認識できた。

Bさん

どのように取り組んで社内で周知すべきか、どこをポイントに置いたらよいのかなど、具体例を交えての話で、とても分かりやすく学びやすかった。

Cさん

要点がチェック形式になっており、後日実務で使いやすいようになっていた。

Dさん

今まで知らなかった情報セキュリティの取り巻く環境の重要性を理解できた。

以上